

第12回全国和食文化推進大会開催中

検索



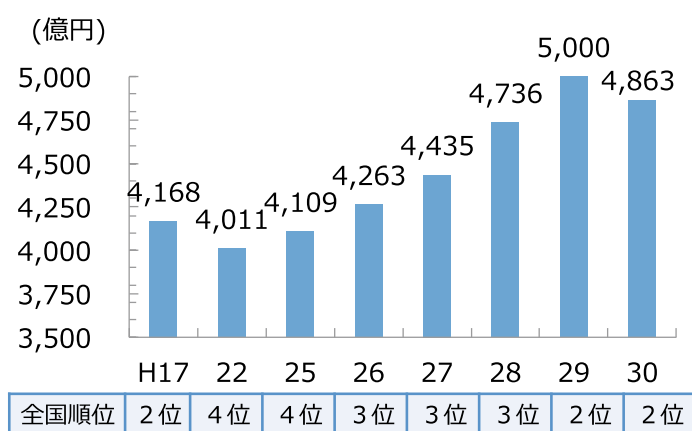
問い合わせ先
鹿 児 島 県 農 政 部 農 政 課
電 話 0 9 9 - 2 8 6 - 3 0 8 5
F A X 0 9 9 - 2 8 6 - 5 5 8 7
メールアドレス nouseika@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島県の農業生産データ

- ① 農業は、本県の地域経済を支える基幹産業であり、平成30年における農業産出額は、**全国第2位の4,863億円**となっています。
- ② 特に、全国第1位の飼養頭数を誇る豚や肉用牛（黒毛和種）、ブロイラーを中心とした畜産は、農業産出額の65%を占めています。
また、南北600kmにわたる県土の中で、温暖な気候や**全国第2位の広大な畑地**などを生かした野菜、花き、茶などの生産も盛んです。
- ③ 本県では、さらなる農業の発展のために、畑地かんがい農業などの農業生産基盤の整備や各種の生産対策を積極的に推進しています。

1 農業産出額等

■ 農業産出額の推移



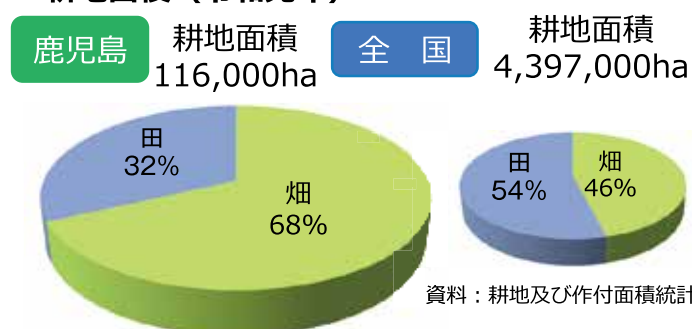
■ 農業産出額の内訳

(単位：億円)

区分 ※ () = 構成比	鹿児島県			全国		
	H29	H30	前年比 (%)	H29	H30	前年比 (%)
農業産出額	5,000	4,863	97.3	92,742	90,558	97.6
耕種	1,718 (34.4)	1,584 (32.6)	92.2	59,605 (64.2)	57,815 (63.8)	97.0
畜産	3,162 (63.2)	3,172 (65.2)	100.3	32,522 (35.1)	32,129 (35.5)	98.8
加工農産物	120 (2.4)	107 (2.2)	89.2	615 (0.7)	615 (0.7)	100.0

資料：県工業統計

■ 耕地面積（令和元年）



■ 食料品製造業の事業所数・出荷額等

(単位：箇所、億円)

		H25	H26	H27	H28	H29
事業者数	食品製造業	1,079	1,040	1,167	992	962
	全事業者割合	47.5%	47.3%	48.2%	47.4%	47.3%
出荷額	食品製造業	7,844	8,095	8,807	8,768	8,758
	全事業者割合	43.5%	42.3%	42.9%	44.8%	42.4%

資料：経済センサス

2 主な農畜産物の生産量等

第1位



第2位



第3位



資料：作物統計

給与や休暇の状況

給与・手当

給 与

新卒は、初任給 182,700 円です。
(令和 3 年 4 月現在)

また、既卒者で職歴経験がある場合は、給与の加算措置があります。

諸手当

職員の家族状況、勤務状況などに応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、特勤勤務手当（離島などに勤務する場合の手当）、超過勤務手当などが支給されます。

期末・勤勉手当

いわゆるボーナスに相当する手当で、下記の割合で支給されます。

令和 3 年 4 月現在

6 月期	1 2 月期	計
2.225 月分	2.225 月分	4.45 月分

勤務時間・休暇

勤務時間

原則として午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までです。

勤務形態

週休 2 日制

（原則として毎週土曜日・日曜日は休日）

※ 勤務公署によっては、勤務時間・勤務形態が異なります。

休暇制度

※ 年次有給休暇（年 20 日）

【4 月採用の新規採用職員は 15 日】

【残日数は、繰越制度もあります。】

結婚休暇（連続 7 日間の範囲内の期間）

看護休暇

介護休暇など

ワーク・ライフ・バランス

女性の登用

「女性活躍推進法」に基づき、女性活躍の観点から、女性の採用・登用の拡大や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進に積極的に取り組んでいます。

仕事と子育ての両立

仕事と生活の調和を考慮し、育児、介護、家事などの家庭生活と仕事を両立できるよう、また、職員が子育てや介護、社会活動などに参加しやすい職場づくりに取り組んでいます。

※ 産前産後休暇、出産補助休暇、
育児参加休暇、育児休暇
育児休業、部分休業
育児短時間勤務、看護休暇など

研 修

職員研修

新規採用職員には、社会人としての第一歩や公務員倫理などの研修を行う「新規採用職員研修」があります。

また、新規採用職員のサポート体制として、直接指導者や新規採用職員アドバイザー制度もあります。

採用後には、職員各自の職務能力を開発するために自ら講座を選択する「チャレンジ研修」などの研修も行っています。

研修制度・派遣制度

国や民間企業をはじめとする県庁外の機関等に職員を派遣し、日常の業務や庁内の内部研修で得られない経験を通じて、資質の向上を図ることを目的に実施しています。

※ 国（農林水産省等）

他自治体（岐阜県、長崎県等）など

農業職の紹介

曾於畑地かんがい農業推進センター

重久 弘喜

平成30年度採用（東海大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

大学で学んだ農業に関する知識や経験を全国有数の農業県である地元鹿児島で活かしたいと思い、希望しました。

Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

ピーマンの普及指導員として、農業を始めて1年目の農家と一緒に課題解決や新しい技術の実証に取り組みました。

その結果、2年目では地域でトップレベルの収穫量をあげ、農家と一緒に大喜びしました。

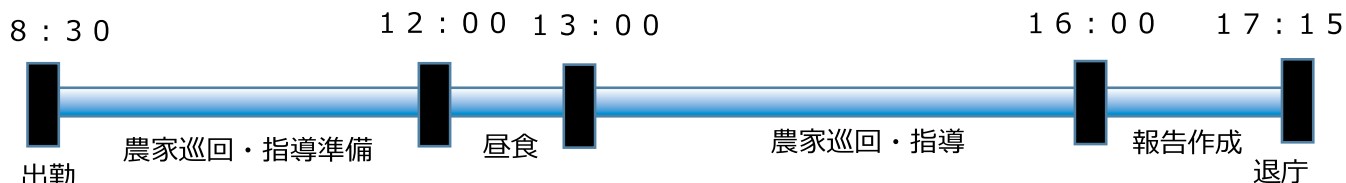
農家の目線に立ち、様々なアプローチで農家の所得向上の手助けができる点に、この仕事のやりがいを感じています。



休日には友人とテニスに励んでいます！



ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

受験生の皆さんは、ピーマンの花を見たことがありますか？

入庁後は、農業はおろか、ピーマンの仕立て方すら知らない中で、何十年と農業をしてきたベテランの農家の方々に対し助言指導をする立場になり、不安と焦りの毎日を過ごしていました。

この仕事をする上では、農家の方々のためにできることを常に考え、絶えず情報収集に取り組む姿勢が必要です。

そのような中でも先輩職員の助けや協力をもらいながら、チームで仕事ができることは魅力の一つだと思います。

農家の生活を豊かにし、鹿児島県の基幹産業である農業を更に発展させていきましょう。

農業職の紹介

農産園芸課水田農業対策係

門倉 理紗

平成31年度採用（鹿児島大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

鹿児島県で生まれ育ち、地元のために働きたいと思ったとき、県の大きな魅力である美味しい料理や豊かな食文化の根本となる上、基幹産業である農業を支える職に就きたいと考えました。

県の農業振興のためには、多くの視点を持つことが重要だと考えたときに、鹿児島県庁農業職では、生産振興、担い手育成、農村の活性化など多様な業務に携わることができ、さらに、本庁、地域振興局・支庁、試験場と多角的な立場で農業を支えられると説明会等で知ったため、志望しました。



県の補助事業に係る本庁及び地域振興局担当者とのヒアリングの様子

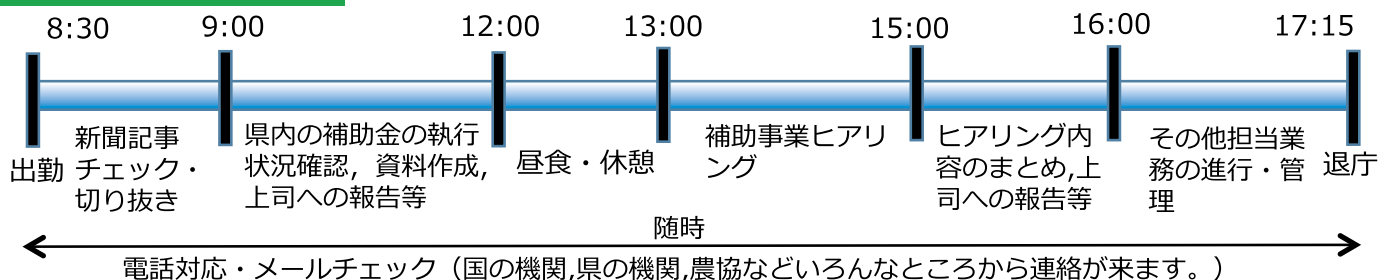


Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

補助金事務や米の需給調整、麦・大豆等の振興に関する業務など、幅広く担当しています。県議会前、予算編成時期には、それぞれ担当業務に関わる議会資料、予算書等を作成します。令和元年度には、米の消費拡大業務の一環で、市内の幼稚園で県民米（あきほなみ・なつほのか）を使ったおにぎり教室の運営等に携わりました。

子どもたちが美味しそうにおにぎりを頬張り、「また食べたい！」と県民米に興味を持った姿はとても印象的で、記憶に残っています。

ある1日のスケジュール



趣味は旅行とグルメ探索です。夏は海に、秋は紅葉を見に行くなどあちこち出かけてはリフレッシュしています。

Q 受験者にひとこと

受験者の皆さんの中には、農業を専門的に学んでいないという方もいらっしゃるかもしれませんが、私自身もそうだったので、農業技師としてやっていけるか不安になったときもありますが、職場には、知識や経験を積んだ頼もしい先輩方がいらっしゃいます。知恵を借りつつ、自分自身も仕事で力になれたときは、とてもやりがいを感じます。

鹿児島県の農業のために働くことは、県の発展に大きく貢献するということです。あなたもぜひ、県職員として一緒に働きませんか？

農業職の紹介

大島支庁徳之島事務所農業普及課

松ノ下 和輝

平成29年度採用（鹿児島大学卒）

Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

野菜生産技術の普及や、各種技術実証、農業者組織の活動支援等を行っています。

徳之島事務所には同世代の職員が多く、相談しやすい環境です。

公舎でのんびり単身生活中で、徳之島は商店も近く、生活は便利かと思います。

休日は、散歩やジョギングで、雄大な海を初め、徳之島の自然を満喫しています。

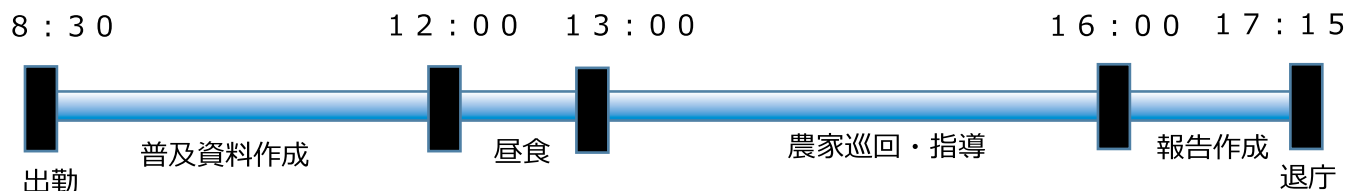


Q 鹿児島県庁を希望した理由は

農家出身として、幼い頃から「農業」を身近に感じてきたこともあり、鹿児島県の農業に貢献できる仕事に就きたいと考えたからです。



ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

鹿児島県は多くの離島を擁し、農業が重要な基幹産業となっています。農業支援を通し、島しょ地域全体の活性化を目指す仕事は、とてもやりがいがあります。ぜひ、離島勤務を経験されてください。

農業職の紹介

経営技術課経営体育成係

東 暁人

平成13年度採用（名古屋大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

高校時代に農家の取組を紹介したテレビ番組を見た時から、漠然と公務員になることを目指してきました。

その中でも鹿児島県庁を希望したのは、県外の大学に進学し、改めて鹿児島の魅力を感じるとともに、鹿児島の抱える課題も認識し、地元鹿児島のために働きたいと考えたからです。

Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

現在は、鹿児島県の農業を支える担い手の育成に関する業務を担当しており、農業経営の法人化支援などを行っています。

また、農林水産省に2年間派遣していただき、財務省との予算協議や国会対応など、国の仕組みを勉強する機会を得ることができました。

特に、2年目には国の基本計画の見直しに併せて、お茶の基本方針を初めて見直す業務に携わることができ、得がたい経験をすることができました。

Q 受験者にひとこと

県職員の仕事は、デスクワークだけではなく、試験研究や現場でのフィールドワークなど多岐に渡っています。さらに私のように国での業務など、幅広い業務を経験することができます。

また、チームで仕事することから、仲間と議論し協力して仕事を進めることができます。

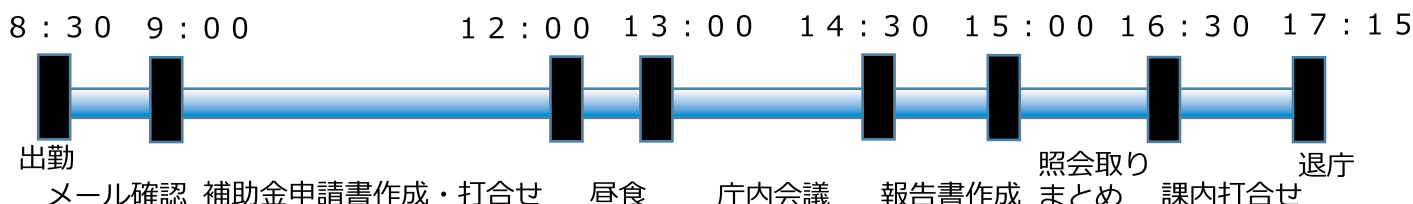
これだけでも魅力的かと思いますが、最大の魅力は、県民の皆様のために仕事ができることです。

是非、鹿児島県のために一緒にがんばりましょう。



鹿児島県には多くの島々があり、私も3年間徳之島に勤務しました。徳之島は全国に誇れるスキューバダイビングのスポットがあり、休日にはスキューバダイビングを楽しむことができます。

ある1日のスケジュール



農業職の紹介

大隅加工技術研究センター

加治屋 綾乃

平成31年度採用（鹿児島大学卒）

Q 鹿児島県庁を希望した理由は

長崎県出身です。農業に携わる仕事をしたいと考え、他県にはない熱帯作物もある鹿児島大学農学部で学びました。

在学中を通して、魅力的な本県が好きになり、農業が盛んな本県を農業を通してますます活気ある県にしたいと思い、県庁を希望しました。



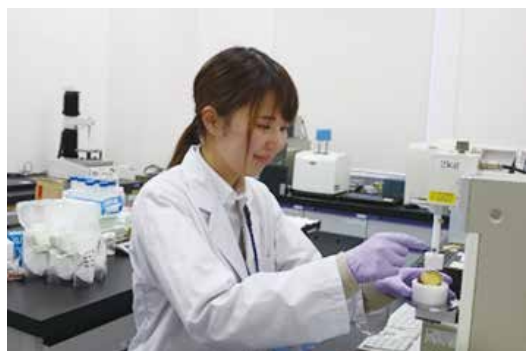
Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

大隅加工技術研究センターでは、県産農産物の付加価値向上に向けた研究等に取り組んでいます。

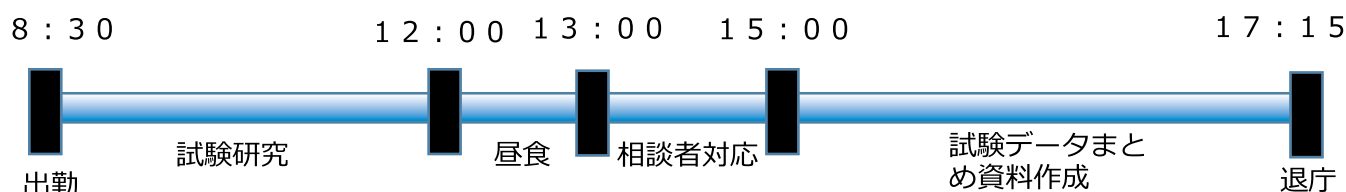
私は微生物発酵茶の製造法や機能性の評価を担当しています。

また、県内の農家や食品事業者の食品加工に対する相談に応じて、食品加工業の支援活動も行っています。

日々、創意工夫しながら研究等に取り組んでおり、自分が行ってきた試験結果をまとめて、一つの成績となったときは達成感があります。



ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

社会人になることを不安に思うことや、就職活動に悩むこともあると思います。県庁では、専門的な知識を持つ上司や先輩に様々な話を聴くことができ、毎日刺激的です。

また、県民と接する機会も多く、やりがいを感じます。仕事とプライベートを両立できる職場ですので、鹿児島県のために一緒に頑張りましょう。



休日は友人と旅行やドライブをしてリフレッシュしています。

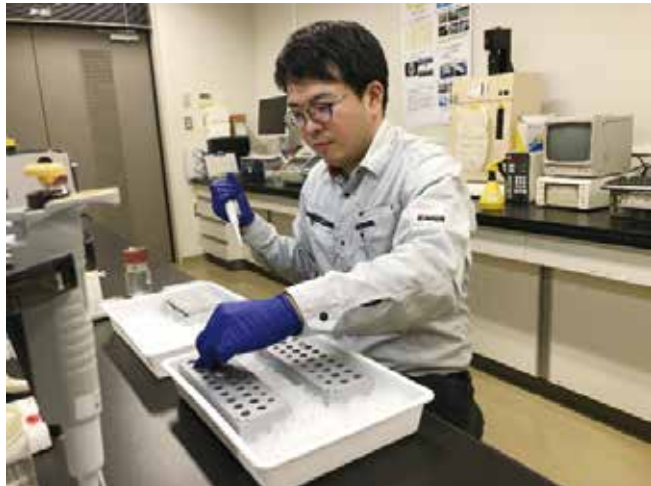
趣味を生かせる時間は十分確保できるので、最近新たに登山にもチャレンジしています。

農業職の紹介

農業開発総合センター 園芸作物部 バイオテクノロジー研究室

橋口 太亮

平成30年度採用（鹿児島大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

入庁前に県外で農業に携わる民間企業に勤めていましたが、普及、行政、研究と多面的に農業と関わりながら、ふるさと鹿児島の基幹産業である農業に貢献したいと考え、鹿児島県職員を志望しました。

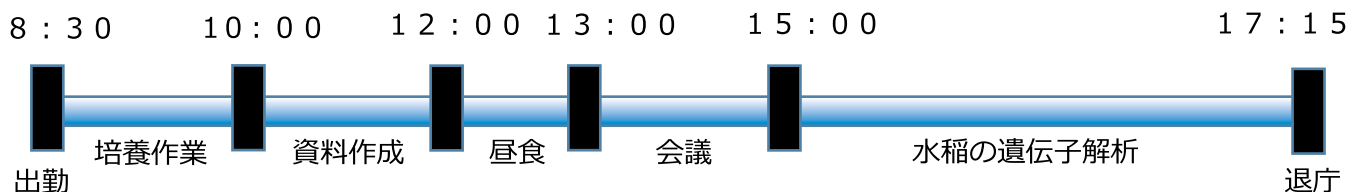


Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

バイオテクノロジーの手法を用いて、新品種育成のための技術開発や優良な無菌苗の作出をしています。私は、サツマイモの突然変異育種、遺伝子解析による病害虫に強い水稻の選抜や品種の無断利用などから守るDNA品種識別技術の開発、サトウキビの培養技術の開発を担当しています。関係部署と連携して鹿児島のブランドとなる農作物と一緒に作っていきます！

印象に残っている仕事は、サトウキビの優良種苗のための培養技術の改良について、生産者や技術員の人たちと一緒に取り組んだことです。何もかも初めてで不安でしたが、現場に行って課題を共有し、連携を取ることで、試験を組み立てることができ、少しずつ培養技術の改良に繋げることができました。課題を改善したときの喜びを現場と共有できて、やりがいと嬉しさを感じています。

ある1日のスケジュール



休日は、新たに家族の一員となった娘と遊んだり、料理や読書をしたりしてリフレッシュしています。



Q 受験者にひとこと

農業の研究は、生産者のための技術確立や新たな発見など重要かつやりがいのある仕事だと感じています。

最近の農業情勢では、「かごしまブランド」として注目されているサツマイモやお茶など、どんどん海外への輸出が進んでおり、農業産出額全国第2位と鹿児島の農業がさらに発展しています。

皆さんも自分の目標を明確にして、魅力あふれる鹿児島の農業をこれから一緒に盛り上げていきませんか？

農業職の紹介

農業開発総合センター大隅支場農機研究室

大園 賢志郎

平成30年度採用（鹿児島大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

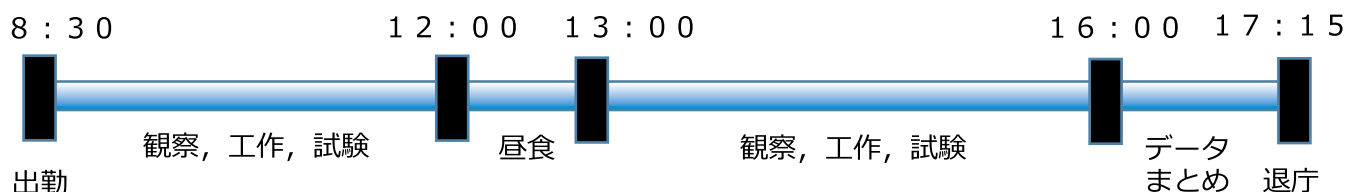
鹿児島県庁の農業技師は、行政、普及、研究といった幅広い仕事があることを知り、多角的に本県の農家のサポートができることに魅力を感じたためです。

Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

当研究室は農業機械の開発・改良により作業の省力化を大きな目的としています。最近では自動トラクタ、ドローンといった「スマート農業」に関連する機械の研究も進められており、最先端の技術を取り扱った研究は未知なる世界で刺激的です。

「ドローンの薬剤散布におけるドリフト軽減」に関する研究を担当しており、まだまだ課題は多く残っていますが、関係者と意見を交わし試験を重ねていくことで、新たな発見や今後の展望が見えてきたときは非常にやりがいを感じます。

ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

鹿児島の農業を盛り上げていくには、農家が頑張ることはもちろんですが、その農家を政策や情報発信、技術等でサポートしていく県職員、特に農業技師の存在が大きなものだと感じています。

本県の農業技師として、もっと言わせていただければ農機研究員として、一緒に仕事ができる日を心よりお待ちしております！



バドミントンに熱中しています。
仕事を頑張ったあとは、バドミントンで汗をかいてリフレッシュ！

畜産職の紹介

大隅地域振興局農林水産部
農政普及課

山内 喜美子

平成29年度採用
(明治大学卒)



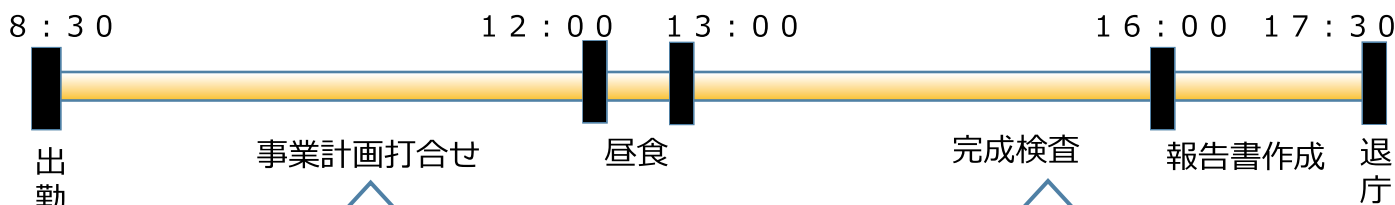
Q 鹿児島県庁を希望した理由は

大学では、畜産に関する研究室で統計処理を学びました。

研修室では主にデータ解析を行い、畜産農家へ行く機会がほとんどなく、学んだ知識を生かして、畜産農家に役立つ仕事がしたいと思うようになりました。

私は、千葉県出身で、鹿児島には縁は全くありませんでしたが、畜産が全国でも盛んであることから、鹿児島県庁を志望しました。

ある1日のスケジュール



事業打合せの様子

畜産農家の事業導入に向け、関係機関と一緒に、何度も打合せを行います。

農家に現状や将来の構想を聞き、事業要件を確認しながら、計画を進めていきます。



完成検査の様子

事業で導入された飼料作物収穫調製用機械は、事業計画に基づいているか検査を行います。

写真は、作業幅を計測し、計画書と一致しているか確認しています。

Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

畜舎の整備や飼料作物の調製機械導入の補助金事務のほか、家畜商免許の発行、養蜂の飼育届といった手続き業務等、畜産農家の所得向上に向け、行政面から支援しています。

昨年度までは、農家へ飼養管理技術・経営管理等の技術面をサポートする仕事でしたが、今は、規模拡大に向けた事業への取組をサポートしています。市町村や農協と協力して取り組んだ事業が、農家の経営発展に繋がったことで、地域の畜産を支える一員として、仕事ができていると実感しています。

Q 受験者にひとこと

農政部の職員は、農家への普及指導活動のほか、新たな技術開発を担う試験研究、次代を担う農業者を育てる農業大学校、事業や資金で意欲ある農家をサポートする行政など、鹿児島県の主要産業である農畜産業の発展を多方面から支えています。

入庁当初は、知識がなく不安なこともあるかと思いますが、優しい先輩職員の指導を受けながら、意見を言いあえる同期とともに、充実した日々を過ごしています。皆さんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



普及同期と旅行

畜産職の紹介

畜産課肉用牛酪農係

井上 真希

平成31年度採用（鹿児島大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

地元で貢献できる仕事に就きたいと思い、鹿児島県庁を志望しました。

また、鹿児島は農畜産業が盛んな地域が多いため、県内全域で働けるという点が、県ならではの魅力であると感じました。



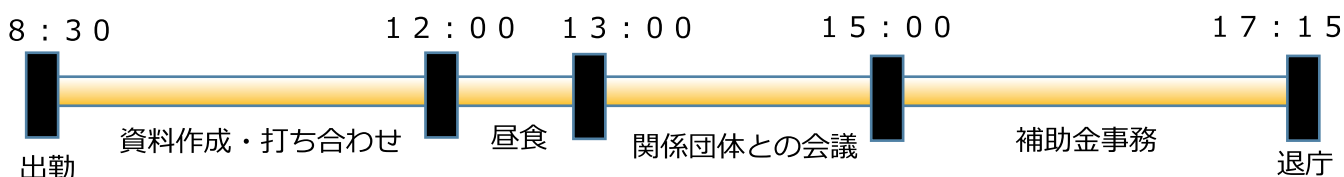
Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

1年目に肉用牛の事業、2年目は酪農の事業を担当しました。

事務作業だけでなく、子牛せり、離島の現地調査、県共進会、全国会議、農畜産物の販売イベントなど…現場に行く機会も多くあり、とても良い経験になりました。

生産者や関係者と一丸となって物事に取り組む職場の雰囲気は、活気に満ちており、入庁前に自分が持っていた公務員のイメージががらりと変わりました。

ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

農業・畜産業が盛んな鹿児島県は、技師として働くにはとても恵まれた環境であると感じます。

最初は分からないことだらけでも、優しくサポートをしてくださる先輩がたくさんいますので、大丈夫です。ぜひ一緒に働きましょう！



社会人になってから、新しくスポーツの習い事を始めました。

好きなことに使える時間をたくさん作れるので、退庁後や休日をどう過ごすかを考えるのも、楽しみの一つです。

畜産職の紹介

畜産試験場 草地飼料研究室

内村 涼子

平成31年度採用（東海大学卒）



Q 鹿児島県庁を希望した理由は

大学で畜産について学び、消費者目線からだけでなく生産者の立場からも第一次産業について考えるようになりました。

そこで、全国でも畜産が盛んであり、地元でもある鹿児島で、畜産農家の方々と共に課題の解決や改善に取り組みサポートしていきたいと思い、鹿児島県庁を希望しました。



Q 仕事の内容や記憶に残っている仕事など教えてください。

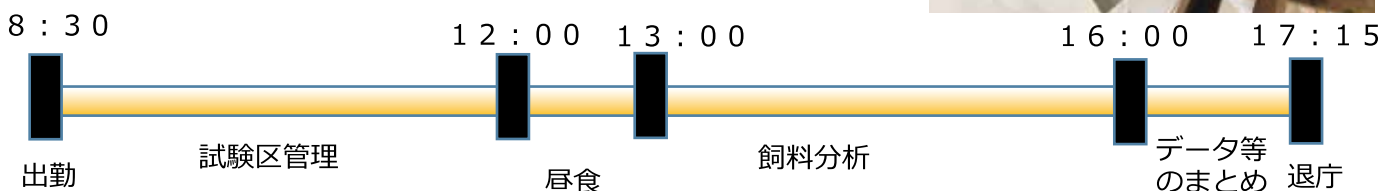
主な仕事は、牛の飼料となるトウモロコシや牧草の優良品種の選定に関する研究や、農家や大学等から依頼がある飼料の成分分析を行っています。

私は、入庁してから初めてトウモロコシの栽培をしました。試験区の設計から始まり、播種、生育観察、収穫を行います。自分よりずっと小さかった種が収穫時には、見上げる程高くなっていて、1年目は感動したのを覚えています。また、自分が行ってきた試験を一つの試験結果としてまとめ終えたとき、達成感を感じました。

休日はDIYをしています！
土日がお休みなので、計画的に取り組んでいます。



ある1日のスケジュール



Q 受験者にひとこと

牛、豚、鶏。どの畜種の農業産出額でも全国で上位を占めている鹿児島県での畜産職の仕事は、とても重要でやりがいのある仕事です。

また、普及、行政、研究といった様々な面から農家の方々をサポートできることも魅力的です。

一緒に鹿児島県のために働ける日を楽しみにしています。

農業開発総合センター (農業研究)

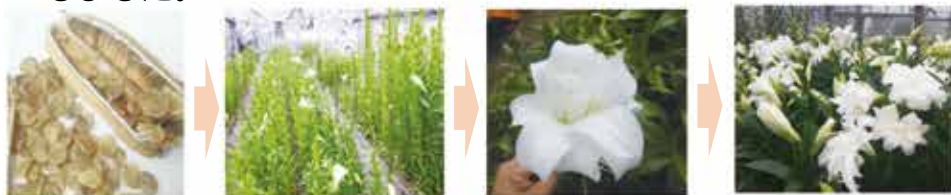
〒899-3401 南さつま市金峰町大野2200
099-245-1081
アドレス nousou@pref.kagoshima.lg.jp

○農業研究部門では、新たな品種、生産性向上に向けた栽培技術、持続可能な農業技術をつくるなど、新たなものをつくる研究に取り組んでいます。

☆ **品種をつくる** 消費者等に求められる、より良い品種の育成を目指します。

事例1：世界初の八重咲きのテッポウユリ「咲八姫（さくやひめ）」の育成

○交配から現地試験まで、選抜試験を繰り返し、新品種を育成しました。



交配・採種・個体選抜（1～2年目） 系統選抜・現地試験・市場評価（3～7年目）

○その他

- ・甘くて、きれい、イチゴ新品種「びかいちご®」
- ・焼酎醸造用の麴米に適する「たからまさり」 など



「咲八姫（さくやひめ）」

新品種育成

☆ **生産性向上技術をつくる** 生産者（農業者等）の生産性向上に寄与します。

事例2：無人で茶摘みするロボット茶摘採機

○地元の民間企業と連携し、構想から研究開発、**市販化**まで実現しました。



集中コントロールパネル 各種センサー 無線アンテナ

○その他

- ・サトイモの優良種いも増殖に有効な湛水畝立て栽培法
- ・マンゴーの加温ハウス栽培における秋季の夜間冷房による発蕾期の早進化 など



ロボット茶摘採機

☆ **持続可能な農業技術をつくる** 環境にやさしい持続可能な農業に寄与します。

事例3：露地野菜IPM技術の開発

○減農薬や農薬散布回数の削減に向けた、IPM(総合的害虫・雑草管理)技術を開発しました。

オクラIPM技術の例



害虫の生態の把握

天敵の生態の把握

成果の
組合せ



オクラ畑の周りにソルゴーを播種

オクラに害のあるアブラムシを
天敵が捕食（退治）

○その他

- ・土壌の可給態窒素診断結果に基づく青果用キャベツの窒素施肥量 など

鹿児島県立農業大学校

〒899-3301 日置市吹上町和田1800

TEL 099-245-1071

Eメール nodaihon@pref.kagoshima.lg.jp

県立農業大学校は、鹿児島市街から車で約1時間程度の日置市吹上町にあり、次代の農業及び農村を担う優れた農業者及び農村地域の指導者等の育成に必要な教育を行っています。

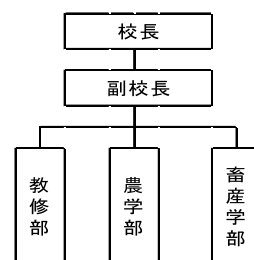
農学部（野菜科、花き科、茶業科、果樹科）、畜産学部（肉用牛科、酪農科、養豚科）の2学部・7学科があり、県職員（農業、畜産職）が、2学年168名（令和2年5月1日現在）の学生指導に、また教修部では農業者等の研修を行っているところです。



○組織図

【定員】

農学部 70名
畜産学部 45名
研究部門 20名



○教修部

教修部には三課があり、学生の教育や学校運営に関する業務を担う教務指導課、新規農業者等の育成や農業機械の研修を行う農業研修課、農畜産物の加工など6次産業化への支援や農村女性リーダーを育成する農村生活研修課があります。



○農学部

農学部では、野菜・花き・茶業及び果樹経営に必要な高度な知識及び栽培技術を習得させ、将来の農業を担う優れた青年農業者や農村地域のリーダーの育成を図っています。

○畜産学部

畜産学部では、肉用牛・酪農及び養豚経営に必要な、家畜の飼養管理や経営に関する高度な知識及び飼養管理技術を習得させ、将来の農業及び農村を担う優れた青年農業者や農村地域のリーダーの育成を図っています。



畜産試験場 (畜産研究)

〒899-4461 霧島市国分上之段2440
Tel 0995-48-2121
FAX les@pref.kagoshima.lg.jp

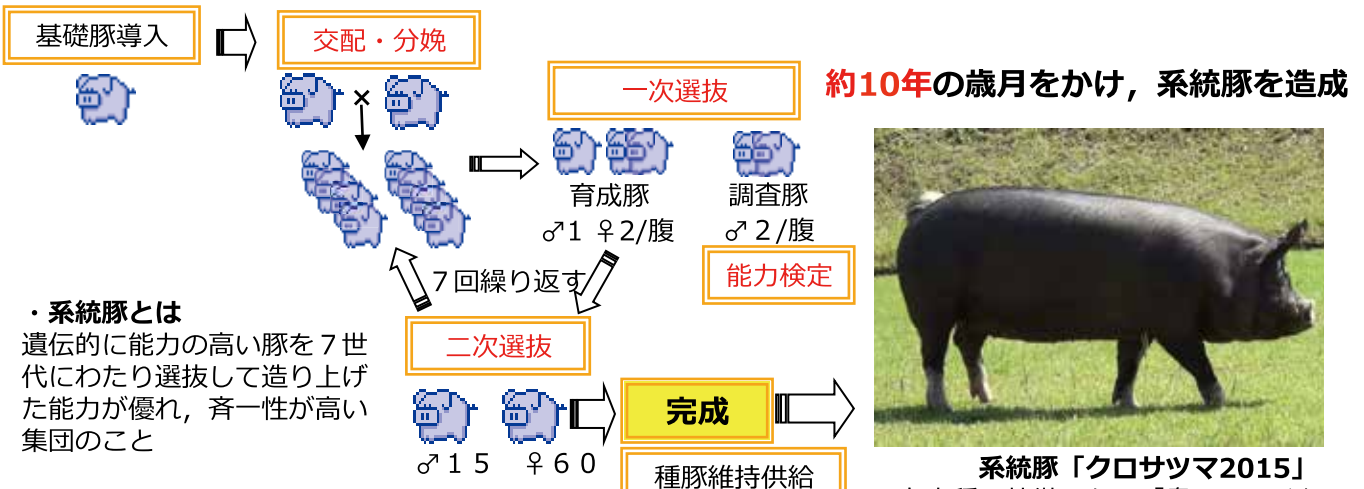
○畜産試験場では、豚や鶏等の育種改良や、肉用牛、乳用牛、豚、鶏の飼育管理技術、飼料作物の品種選定及び栽培調整技術など、新たな技術をつくる研究に取り組んでいます。

☆ **品種をつくる** 消費者等に求められる、より品質の向上を目指します。

事例1：「かごしま黒豚」の系統造成

○「かごしま黒豚」のブランド維持・向上のために系統豚「クロサツマ2015」など、4つの系統豚を造成し、現在、新たな系統豚の造成を開始しています。

系統造成の方法（閉鎖群育種法）



○その他

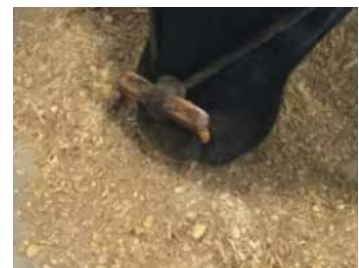
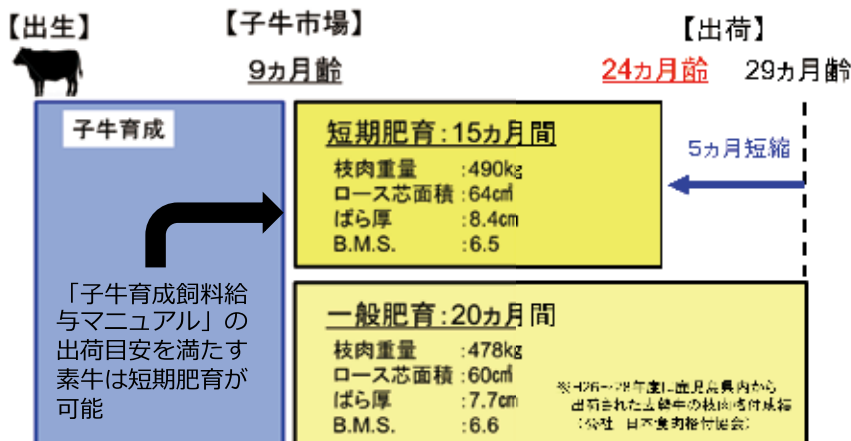
・「さつま地鶏」、「黒さつま鶏」の開発 など

☆ **飼養技術をつくる** 生産者（農業者等）の生産性向上や所得向上に寄与します。

事例2：黒毛和種去勢牛の短期肥育技術の開発

○飼料中のタンパク質含量を高めた混合飼料（TMR）を給与することで、肥育期間を5か月短縮し、一般肥育の出荷牛と同等の肉量・肉質が得られる技術を開発しました。

○生産原価の圧縮による収益性の改善と年間出荷頭数の増加が期待されます。



タンパク質含量を高めた混合飼料（TMR）の給与

○その他

- ・『第4系統豚「クロサツマ2015」利用の手引き』
- ・『「黒さつま鶏」飼料用米給与マニュアル』の作成
- ・飼料用作物の栽培特性の把握 など

肉用牛改良研究所

〒899-8212 曽於市大隅町月野2200
TEL 099-482-5252
Eメール cbdi@pref.kagoshima.lg.jp

○肉用牛改良研究所では、産肉能力の高い種雄牛の育種改良を行うとともに、先端技術の活用による解析や測定、受精卵移植等を活用した効率的な種雄牛造成に取り組んでいます。

☆ **種雄牛の造成** 産肉能力の向上を目的とした種雄牛の**育種改良**に取り組んでいます。

○産肉能力の優れた種雄牛を造成するとともに、凍結精液を生産し県内全域へ分譲しています。



第11回全国和牛能力共進会で農林水産大臣賞を獲得した「金華勝（かねはなかつ）」号



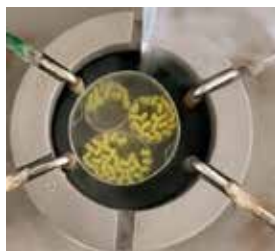
県有種雄牛「秀幸福（ひでさちふく）」号



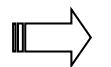
県有種雄牛



精液採取



凍結精液ストロー



県内へ分譲

☆ **先端技術の活用** 先端の測定法や解析法を活用した効率的な種雄牛造成に取り組んでいます。

○先端技術を活用した解析や測定を行い、種雄牛造成の基礎データとするとともに、受精卵移植技術を活用した種雄牛造成を行っています。



超音波画像診断とAIを活用した脂肪交雑形状の予測

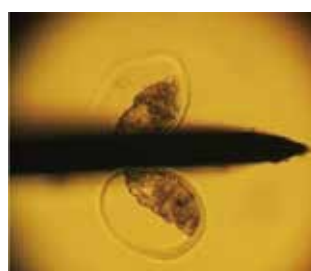


※MUFAとは
おいしさに関連する
1 要因の
一価不飽和脂肪

光ファイバー方式によるMUFAの測定



受精卵移植技術：受精卵の採卵と検卵



分割胚の作製

大隅加工技術研究センター

「技術を生み出し、人を育てる」

〒893-1601 鹿屋市串良町細山田4938
TEL 0994-31-0311
Eメール kagiken@pref.kagoshima.lg.jp

県産農産物の付加価値向上に向け、加工・流通技術の研究開発に取り組むとともに、施設の開放により試作品づくりなどを支援しています。



【3つの機能】

☆ 研究・開発

◆ 分析・評価技術

食品の安心・安全を確保するもの

◆ 加工技術

市場ニーズに応じた革新的なもの

◆ 貯蔵・流通技術

青果物の品質を維持、高めるもの



食品の微生物の同定と測定



果実のフリーズドライ技術の研究

☆ 企画支援

◆ ワンストップサービス

生産者や加工事業者等の相談に的確に対応

◆ 人材育成（各種セミナー等の開催）

食品加工等への理解促進を供するとともに、一定の知識を培う機会を提供



加工技術の対面相談



食品乾燥技術セミナー（座学）

☆ 施設の開放

◆ 試作品づくり等

研究員等が機器の操作から試作品づくり等を支援



紫ヤマモパウダーの試作



野菜粉末の粒度測定

よくある質問

Q 鹿児島県出身や地元大学が有利ですか？

採用試験は、地方公務員法に基づき、厳正かつ公平・公正に実施しています。県外出身者や県外の大学卒業者もたくさんいます。

Q 試験に合格しても採用されないことがありますか。

基本的には退職者数を基に採用者数を決定していますので、勤務出来ない健康状態である場合等、状況によって採用されない場合もありますが、近年は全て採用されています。

Q 配置先はいつ頃決まりますか？

3月中旬には連絡します。

Q 土日は休めるの？

イベント等の場合は、必要に応じて出勤することもあります。基本的には休みます！代休制度もあります。

Q 残業は多いの？

働き方改革に取り組んでいます。業務により必要に応じて残業することもあります！

Q 異動サイクルは何年ですか？

幅広く職場を経験できるよう本庁、出先機関(離島を含む。)を概ね3～4年サイクルで異動します。

Q 離島への異動はありますか？

本人の異動希望を尊重しますが、鹿児島県では離島が多いため、ほとんどの職員は離島での勤務経験があります。

Q 異動は希望を聞いてくれますか？

毎年、職員自ら勤務先の希望や家庭環境などについて申告することとなっています。異動に関しては、希望は可能な限り尊重しますが、希望どおりとならない場合もあります。

かごうしママ



第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会
マスコットキャラクター

Q これまでどのような問題が出題されましたか？

第一次試験の試験問題例及び論文試験の課題並びに過去の第二次試験の課題はHPに掲載してあります。

Q 専門知識は教えてくれますか？

先輩職員が丁寧に教えてくれます。スキルアップのための研修制度も充実しています。

Q 結婚、出産しても働けますか？

育児・介護・家事などの家庭生活と仕事の両立が出来るよう各種制度はしっかりとしています。

Q 住宅はありますか？

独身寮や公舎など住宅の希望について、配置先から配置先決定後すぐに直接連絡します。

また、県では公共交通機関が発達していない地域もあるため、日常生活のため、自家用車があった方がいいと思います。

試験案内・受験申込書の入手方法

インターネット

各試験の試験案内の配布期間中に県のホームページから
試験案内・受験申込書・エントリーシートの様式をダウンロードすることができます。

直接入手する

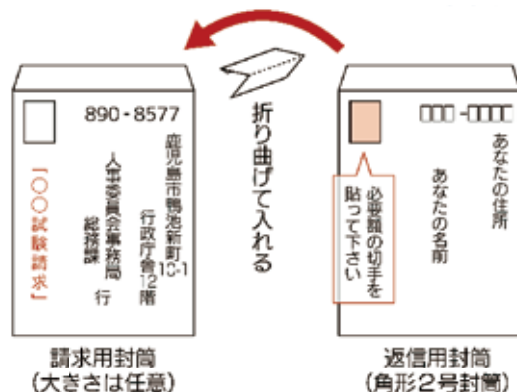
〈主な配布場所〉

- 県内**
- 鹿児島県人事委員会事務局
 - 鹿児島県庁行政庁舎1F受付前
 - 地域振興局(鹿児島、南薩、北薩、姶良・伊佐、大隅)
 - 支庁(熊本、大島)
 - 保健所(伊集院、指宿、出水、姶良、大口、志布志)
- 県外**
- 鹿児島県東京事務所
 - 鹿児島県大阪事務所
 - 鹿児島県福岡事務所

郵送で請求する

※必要切手額(1部請求の場合)
140円

封筒の表に受験希望の試験名を書いて、必要額の切手を貼った宛先明記の返信用封筒【角形2号封筒(A4版)】を同封して請求してください。



受験申込方法

インターネットで電子申請する

※インターネットによる申込みが可能な環境にある方は、
原則としてインターネットで申し込んでください。

鹿児島県のホームページから電子申請のページ(鹿児島e[いー]申請)にアクセスして電子申請で申し込む。

郵送または持参する

各試験の試験案内に記載されている申込先に郵送または持参で申し込む。
※申込方法を電子申請に限る場合もありますので、詳細は各試験案内をご覧ください。

▶ Twitter・Facebookで情報発信中!!

鹿児島県人事委員会事務局では、Twitter・Facebookを利用して職員採用試験に特化した情報を発信しています。試験に関する様々な情報だけでなく、説明会・セミナー等のお知らせや県の所属紹介も行っていますので、是非ご覧ください!



Twitter

https://twitter.com/Kagoshima_saiyo



Facebook

<https://www.facebook.com/shokuinsaiyo.kagoshima>



▶ 県職員をもっと知りたいなら!

「お仕事ガイダンス」や「技術職現場見学会」を企画していますので参加してくださいね。

※写真は令和元年度の「お仕事ガイダンス」(左)・「技術職現場見学会」(右)の様子



▶ 試験についてのお問合せは

鹿児島県人事委員会事務局 総務課任用係 TEL(099)286-3893・3894
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 県庁行政庁舎12階
鹿児島県職員採用ホームページ <https://saiyo.pref.kagoshima.jp/>

鹿児島県職員採用

検索



ホームページも
のぞいてみてね!

